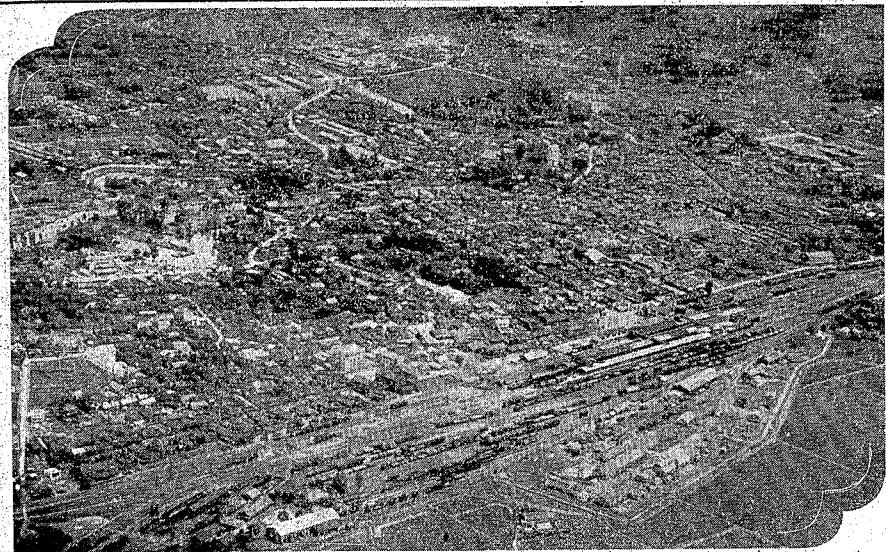


空から観た新津

續集卷之三



新津溫泉鄉實現か？

この四月以來、高崎と平氏、(東京吉川区)の投資で市内路面に掘さく中、元侯民侯爵の温泉は、深度七百米で一匁噴湯の存在を確めたるも更に大畳持湯を考慮して豊富なる湯層を探さるたために二百米掘下げたところが月十一日猛烈な熱いで自噴して大騒ぎを演じました。温度五十五度(抗底温七度)湯量は指定日産千石千石といわれていますが、沖井の復活後は毎日六〇湯巻き相当幅加される予想があります。この温泉をいかに利用するか施設は何處にするかは投資者高氏の御意思にすることなるも、いづれにしても新宿の前途に一るの先鋒を与えたることは間違ひのない事実でありましょう。(文工課)

中小學校舍増改築

新津電報電話局いよ着丁

上水道振興分
政府資金 一千万円
公 務 五百萬円
各縣より集まつた十数万

建設費起債から出品した川口の櫻口辰氏愛育の北豚洋白タキニ号は明春をねこのタマニキ

九月十四日から山形縣の綱衆を駁歎
で開かれた第一回東北七位に入賞、榮ある

の承認
1,500
300
源として供
入れを申請
して、いた上
桜口辰五郎の登場
東北第一農林大臣賞

本年度予定事業の財政資金三

市民稅臨時調查委員會

“その後の審議状況”

としよりの日
敬老會

